

■■ 平成30年7月10日（火） ■■

～ 健康ウォークーロイズバラ園～

7月の健康ウォーク（栄東連合町内会女性部主催）は、北区あいの里にあるバラ園を訪ねました。チョコレートの甘い香りが漂うロイズの本社・工場の敷地にあり、華やかで美しい数十種類のバラが優雅に咲き誇っています。

今回は34名が参加し、地下鉄栄町駅から中央バスを利用し、約25分余りで到着しました。気の合った仲間同士など、いくつかのグループに分かれ、思い思いに園内を散策していました。

地下鉄栄町駅からは乗り換えもなく、バス1本で気軽に出かけられる隠れた観光のスポットです。同園は入場無料で9月下旬ごろまで開園（9時～18時）しています。



■■ 平成30年7月11日（水）、20日（金） ■■

～ 夏の交通安全 街頭啓発 ～

7月11日から20日の10日間は、観光やレジャー等に伴う事故防止や自動二輪車による事故防止、飲酒運転根絶を目指して、全道一斉に『夏の交通安全市民総ぐるみ運動』が展開されました。

栄東地区では初日となる11日（水）と最終日の20日（金）に地下鉄栄町交差点で交通安全の街頭啓発を行い、交通安全指導員、交通安全協会、交通安全母の会、東区緑化協力会、町内会役員など延べ約160名が参加しました。

地区では、今年1月、残念ながら死亡交通事故が発生しました。7月24日現在、交通事故死ゼロは175日目です。これが千日、二千日、そして1万日と永続するよう、願いを込めて児童や園児の事故防止、自転車の安全走行、飲酒運転根絶など交通安全を呼びかけました。交通事故は誰もが起こしたくない、遭いたくないものです。夏の行楽シーズン、交通事故の多発が懸念されます。一人ひとりが正しい交通ルール・マナーの遵守を実践しましょう。



■■ 平成30年7月4日（水） ■■

～ 共同募金会長表彰（優秀地区）～

地区内の皆様にご協力いただいております赤い羽根の共同募金は、全国はもとより東区内の様々な福祉活動に活用されています。

このたび、東区共同募金委員会栄東地区分会（分会長・永淵宏栄東連合町内会長）が優秀地区として、7月4日の札幌市福祉大会で表彰を受けました。協力いただいた皆様の優しい気持ちが表彰されたものです。

共同募金に集められたお金は、身近なところでは、一人暮らしの高齢者の見守り、子どもたちや異世代交流などの支えあいなど、全国的では、最近発生した中国・九州地方の集中豪雨災害などの被災者支援活動を行っているほか、被災地でのボランティア活動の支援にも活用されています。引き続き、人々が互いに支えあい、安心して暮らせるまちづくりにご協力をお願いいたします。

なお分会は、地区内の募金活動を円滑に実施するために、連合町内会が主体になって結成した組織です。



■■ 平成30年7月21日（土） ■■

～ 管内の犯罪は半年で87件、過半数が窃盗犯—栄東交番連絡協議会から～

連合町内会の役員などで構成員する栄東交番連絡協議会が7月21日に開催されました。交番からは、管内の犯罪や交通事故の説明があり、地域安全に関する質疑などが活発に行われました。

管内の刑法犯の発生状況は、1月から6月までで87件、そのうち空き巣や車上ねらい、自転車盗など窃盗が52件と一番多くなっています。これに傷害・暴行や器物損壊が各10件と続き、痴漢や盗撮も5件発生しています。

安全安心な暮らしを実現することは、連合町内会の重要な役割の一つです。今後も、青色回転灯パトロールや市民まもろーる隊など、交番や東警察署との連携し、地域の皆様と一体となって各種防犯活動を進めてまいります。



◆ 連合町内会と交通安全スクールゾーン実行委員会

栄東地区の5つの小学校では、子どもの交通事故防止を最重点に活動する交通安全スクールゾーン実行委員会がそれぞれ結成されています。

各校のPTA代表や校区内の町内会の代表、交通安全指導員、交通安全母の会、行政機関などで構成する団体です。栄東連合町内会では、当初から役員が委員となって参画するなど、小学生の交通事故防止にも積極的に取り組み、交通安全指導や見守り、道路交通環境の整備などにも協力しています。

